

## 令和元年度定例会 12 月会議開会挨拶（令和元年 12 月 11 日）

令和元年度定例会 12 月会議の開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

11 月 13 日開催の第 63 回町村議会議長全国大会では、前段、創立 70 周年記念式典が挙行され、福島町他 10 町村議会が、他の模範となる顕著な事績により、全国的に議会改革の機運を高めた象徴的な団体であるとして、「改革実践議会」特別表彰の栄に浴しました。

全国大会では、今年度のスローガンとして、

- ・長期的な復興支援と災害対策の確立
- ・議会の機能強化と多様な人材確保
- ・地方創生の実現による地域活力の再生
- ・地域の実情に沿った分権型社会の確立
- ・安定的な行政運営に資する税財源の確保を掲げ。

令和 2 年度予算編成・施策策定にあたって、具体的な 28 項目の要望を決議。

持続可能な地域社会の確立を目指して、「地方創生」を実現させるとともに、地域が抱える諸問題解決に向け、情報社会から、来るべき時代における様々な可能性を受け入れる体制整備を進めていく必要があるとし、新たな時代における町村議会のあるべき姿を求めて、我々議会人が、一致結束して、果敢に行動していくことを誓うと宣言しました。

「議会の機能強化、多様な人材確保の環境整備」については、

- ・地方議会議員の位置付けの明確化
- ・兼業禁止の廃止
- ・休暇、休業、復職制度の整備
- ・議会費に係る財政措置の充実
- ・統一地方選挙の再統一
- ・選挙公営の拡大、被選挙権年齢の引き下げ、補欠選挙の改正
- ・厚生年金への地方議会議員の加入等 14 項目の実現を目指し特別決議しました。

12 月 2 日、議会基本条例諮問会議から、今年度の答申をいただきました。

議会評価については、答申を反映し、概ね適正に行われているとの評価。

議会基本条例他 23 件の規定の制定・改正についても確認をいただき、今後も、定期的な検証・確認を行い、必要に応じ適宜、時点修正を検討されたいとの意見。

令和 2 年度以降の行動計画については、「議会だよりのさらなる充実・改善」、「政務活動

費のさらなる活用による議員資質の向上を期待する」との意見をいただきました。

答申をしっかり受け止め、住民の皆様の期待に応え、引き続き住民を守る気概をもって、より一層活発な議会活動を推進してまいります。

師走も半ばとなり、寒さも一段と厳しくなってきました。出席者各位には、お体ご自愛の上、本 12 月会議もまた、活発な討議が展開されます事を期待し、議事運営に協力をいただきますよう、お願い申し上げ、開会の挨拶といたします。